



船は快晴の空の下を進みます。

いい気持ち！

おかみさん船に乗ったよ〜!!

ハルナちゃんと2人、船の船首ではしゃぎまくる。



おかみさん会のお母さんたち。

今日は乗せてくださってありがとうございます。

船は一時間ほどで三重県伊勢市の神社港へ。



盛大な歓迎を受けました。

伊勢の子供たちが歌う「木遣り唄」

その哀愁漂う素朴な旋律に感動。

おかみさんたちは神社港で篠島特産のシラスや、

手作りのイカの一夜干し、アジの干物などを売ります。



安いよ〜！一番人気は、やっぱりシラス!!

飛ぶように売れていきます。



私もところてんを押し出すお手伝いを…
次は、いよいよ「お伊勢さん」へ向かいます。



ついに来てしまいました…
憧れの地、お伊勢さん!!
緑豊かな神宮一帯には神聖な空気が漂っています。
心が洗われるような、本当に美しい場所です。



御参りをした後は、伊勢うどん。
甘辛くて美味しかった。
急いで島へ帰らなくちゃ。
島へ戻ると、漁港では祭りが盛り上がっていました。



そして、ついに餅まきが始まります。
餅まき!!
人生初です!!がんばるぞー☆



櫓の上から、すごい勢いで餅やお菓子が飛んで来ます。

キャー!!怖い!!

固い餅が頭を直撃しそう!

バラバラと音を立てて、餅やお菓子がじゃんじゃん投げられます。

島の人々は猛烈な勢いで餅を奪い合ってます!

地面に落ちた餅を必死で拾おうとしたら、

取られた!(ショック)

餅まきって、こんなにエキサイティングな行事なんだと初めて知りました。

漁協さんの抽選会では「オルカ賞」が当たりました。

もしかして海上タクシー乗り放題かしら?

と思ったら、果物がたくさん入った段ボール一箱!

篠島の人々のエネルギーを強烈に感じた一日でした。

あー楽しかった!!



おまけシリーズ Vol.10

2011年10月14日(金) 9:23

雑誌作りが遅々として進まなくて、悪戦苦闘中…
がさつな性格の私は、事務的作業がホントに苦手なんです…

絶望的な気分でパソコンに嘔り付いていたら、
篠島一のロマンチスト「南風」のおじさまから着信が!!
「大きな鯛が釣れたから自慢しようと思って。見において」

行きます行きます。
自転車に乗って、油屋さん前へ。

おじさん！
今日は波が無かったから、よく釣れたのでは？
「鼻歌がでるくらい」

わああ！大きな鯛!!
「5キロはあるかな」
もっとありそうですよ。



鯛は、大きくなればなるほど美味しさが増すそうです。
「晩のおかずに少し持って行くか？」

イタダキマス！
こんなにもらってしまいました！



南風さん、ありがとうございます。
今度は一緒に船に乗せてくださいね。

【26日目】知事さんが来た！

2011年10月15日(土) 10:51

(10月14日)

少し前(10日)になりますが、

愛知県の大村知事さんが篠島へ視察にいらっしゃいました。

船着場でお出迎えします。

ようこそ！篠島へ。

写真は島在住の写真家、辻ミチタカさん撮影です。

ミチタカさん、いつもありがとうございます。



「しらっぴー」とも、にこやかに握手。

とてもエネルギッシュな方です。



慌ただしい滞在でしたが、

篠島のいいところを精一杯お伝えしました。

(歌碑公園から松島を眺めています)

この日は、篠島でフグの初競りが行われた日。



皆さん、トラフグですよ。

美味しそうだな〜！

フグはこれから寒くなるにつれて、ますます味が良くなっていきます。



この写真だけは、iPad2 でスタッフさんが撮ってくれました。

右端の方は、日頃から大変お世話になっている南知多町長さんです！

大村知事さん、この島は心を癒す島です。

お忙しいとは思いますが、今度は是非プライベートで、

心と体を休めにきてくださいね。

遠く篠島まで足を運んでいただいて、ありがとうございました。

【27日目】名古屋出張

2011年10月17日(月) 10:35

(10月16日)

朝、NHKさんにドキュメンタリーの撮影をしていただきました。

楽しい撮影でした。

ドサクサに紛れて編集の相談にも乗っていただいて…

NHKのクルーの皆さん、ありがとうございました！

その後、大慌てで観光協会会長の辻さんと船に乗り、

名古屋へシラスの宣伝に行きました。

今日のしらっぴーは、

いつもよりも背が高く、体のキレも良く…

女の子や子供たちにモテモテ…

いいなあ、しらっぴー

人前に出るのが大の苦手の私ですが、

篠島とシラスの美味しさをアピールしました。

帰りに車から見た夕日が、透き通っていて本当に綺麗でした。

これで一日が終わるなあ、と思ったら、携帯が…！

民宿「あきら」さんの女将、はつ江さんから。

「悠々庵さんが、あきちゃんのために冬瓜を煮てくれたから

食べに行こうよ」

そうだ！先日、お風呂に入れてもらう約束をしていたのでした。

行く行く！と返事をして、

高峰荘さんで野菜いっぱいの夕食をいただいてから、
お風呂セットを用意。

するとカブに乗って、はつ江さんがやってきました。
真っ黒な夜の海を見ながら、2人でふらふらと歩いて行きます。
夜風が柔らかくて、気持ちがいい。
心がのんびりとします。

悠々庵さんで畳敷きのお風呂を満喫した後、
中華風の味付けの冬瓜をいただきました。
トロトロで美味しかった！
ごちそうさまでした。

【28日目】佐久島→名古屋

2011年10月19日(水) 14:12

(10月17日)

佐久島のミドリちゃんが島のお祭に呼んでくれました。
行ってみると、まさに「鎮守の神様の秋祭」という雰囲気。
愛媛県の松山に住んでいた頃、近所のお宮で行われていた風鎮祭を
思い出します…
樹々が鬱蒼と繁った境内に、子供たちのお囃子が響きます。
大漁旗で作った羽織りが鮮やかです。



抽選会も行われました。



おばあちゃん、何が当たったの？

神楽を踊った双子ちゃんとお父さんです。



すごく上手だったよ。

餅まきが終わる頃、ひやひやとした風が吹き始めました。

なんだか風邪をひきそうな…

夜になり、島の診療所のドクターに診察を受けました。

島での暮らしはどうか？と聞かれ

思わず、難題続きで思うように進まない雑誌作りの不安を吐露。

穏やかに話を聞いてくださったおかげで、少し心が軽くなりました。

自転車を押して、真っ暗な道を帰ります。

真っ黒な海。

ざざざと静かな波音がしています。

この闇の濃さが私には新鮮。

篠島の夜は、もっと明るいのです。

足元の草むらでキリキリ…キリキリ…と虫の音が聞こえました。

関東でも四国でも聴いたことがない、初めて聴く声でした。

ミドリちゃんとハルナちゃんは、まだ帰ってきません。

【29日目】名古屋でお仕事。

2011年10月20日(木) 15:54

(10月18日)

早起きをして、佐久島の船着場から船に乗る。
船に乗るのも慣れてきたな〜。
船のエンジンのグルービー感がたまらない。
眠くなります…

目覚めると一色港に着いていました。
電車に乗って愛知県庁へ。
佐久島一名古屋は遠いなあ。



この立派な県庁の建物は、昭和13年に建てられたそうです。
昭和初期に流行した和洋折衷の建築様式で帝冠様式と言うんですって。
ほうほう。

午前中は地域政策課の課長補佐の渡辺さん、主査の各務さんと打ち合わせをしました。

そして昼は、お二人に美味しいお蕎麦をご馳走になりました！
憧れのクールビューティー渡辺さんと、優しく面白い各務さんとの
食事会はとても楽しくて、時間が経つのがあっという間でした。

浮き世を忘れて笑っていましたが、ハッと我に返り、
大急ぎで東海テレビプロダクションさんへ…
東フロさんは、私たちのプロデュースをしてくださっている会社です。
ここで「もっと釣りを頑張るように」と、ちょっぴりお灸を据えられてしまいました(涙)

島ガールのお仕事は、すごく楽しくて、少し切ないものです。

仕事はまだまだ続きます。

おまけシリーズ Vol.11

2011年10月21日(金) 16:35

ちょっと疲れたので、休憩しましょう。

お祭で三重県伊勢市に行った時、
物産品を売る会場で振舞われた
天草の寒天が入ったフルーツポンチ。

船で海を渡ってきた身には、
沁みこむような美味しさを感じました。



祭の2日後、
寒天作りを見せていただくことに。
民宿「妙子」さんにて。



真剣です。



お美しいです。



蒸かした芋を潰して餡を包み、
おまんじゅうも作ります。
自然な甘さで癒されました。

篠島では「作る」を「でかす」と言います。
もしかしたら、篠島だけではなくもっと広い地域で使うのかな？
用法例ー「今、造船所で日間賀の船をでかしてる」

島へ来て一ヶ月半が経ち、島の様子が少しずつ分かり始めてきたところ。

【30日目】雑誌はタダイマ印刷中

2011年10月23日(日) 17:06

(10月23日)

このところ掛かりきりだったPR誌のデータは、
無事に印刷所へ。

大変お忙しいなか、深夜まで原稿を読んでくださった事務局の粕谷さん、中田さん。
本当にありがとうございました。
ご心配をおかけし、すみませんでした。
記事のチェックをお願いした県庁の各務さん、篠島代表区长藤井さん。
多くのミスを見つけていただきました。
ありがとうございました。

そして、蛇のように執念深くわがままな私に、
最後までお付き合いくださった東京100ミリハールスタジオの松田さん。
本当にご迷惑をおかけしました。
…私のこと嫌いにならないでください。

あとは刷り上がるのを待つだけです。

今朝は釣りをしました。
先日、悠々庵の息子さんの秀君に
「あきちゃん、お客さんが一緒に釣りしたいと言ってるんだけど」
と言われ、
やるやる！と2つ返事で決定。
なんでも、新聞で私のことを知ってリクエストしてくれたのです。



うまく釣れるかな？

ちょっと心配。

釣り始めると、コチ、メバル、アジなどがぼつぼつと釣れます。



メバルっ